

## 天草教育拠点を設置する必要性、メリット

関係団体	背景・共通の課題	個別課題	天草教育拠点設置によるメリット
熊本大学	医師の地域的な偏在	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医学教育認証制度のスタート（地域の医療機関における臨床実習の必須化）</li> <li>・地域医療や総合診療を教育するフィールドがない</li> <li>・卒前、初期臨床研修、後期研修まで切れ目ない教育環境の整備が必要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域医療や総合診療を教育できるフィールドを確保</li> <li>○地域の医療機関との連携強化が図られる</li> <li>○地域の特性に応じた地域医療に関する研究が可能</li> </ul>
地域の医療機関	医師修学資金貸与医師の地域での勤務がスタート（H29～）  新たな専門医制度の導入（H29～）  地域医療を担う総合診療医の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・慢性的な医師不足 ⇒地域の中核機能を維持できなくなる恐れがある</li> <li>・指導医の不足 ⇒専門医の資格が取得できない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○指導医の派遣を受けることで教育機関としても充実</li> <li>○教育機関となることで指導医のみならず研修医なども集まる（医師不足の解消）</li> <li>○地域の中核機能の維持</li> </ul>
熊本県		<ul style="list-style-type: none"> <li>・医師修学資金貸与医師のキャリア形成支援</li> <li>・自治医科大学卒業医師の義務明後の県内定着率が低い</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○医師修学資金貸与医師の勤務先となる地域の医療機関が教育機関として充実することで、当該医師のキャリアアップ（専門医資格取得）が可能となる</li> <li>○義務明後の自治医科大学卒業医師の受入先として選択肢が広がる</li> </ul>
地域医療に携わる医師	医師のキャリア志向、地域勤務への不安 大都市圏志向		<ul style="list-style-type: none"> <li>◇医師が地域医療に従事しながら計画的に資格取得できる</li> <li>◇医師の地域で勤務することに対する不安が解消される</li> <li>◇医師の地域的な偏在の解消（医師不足地域における医師確保）</li> </ul>